



本校では、各部で進路に関する取組をしています。今回は、小学部での取組をお知らせします。

小学部の取り組み

小学部では、将来の豊かな生活に向けて学校生活全般を通して、基本的な生活習慣や人と関わる力など、自立のための基礎となる力を身に付けることができるようにしています。今年度取り組んだ学習内容の一部をお知らせします。

A部門

学ぶ楽しさを知る



小学部では、学年、学習グループ等、様々な集団で学習を行い、指導する先生も様々です。就学前に集団での学習を経験していない児童も、多くの友達と関わりながら学習することになります。

「みる・きく・はなす」の授業では、お話遊びを取り入れ、物語を媒体として周りの人と関わりながら学習を進めています。それぞれの役割を交替しながら演じたり、声かけなどに自分なりの方法で応えたり、やり取りをしたりする経験を重ねていきます。活動の中で自分の気持ちを伝えたり、自分の力を発揮したり、生き生きと活動したりするための土台作りを行っています。

働くことについての学び



「役に立つ喜び」「感謝される喜び」を感じながら意欲的に体を動かせるよう、学習活動の中に「お届け係」という係活動を取り入れています。教室やトイレで使用する消耗品の写真カードを使って、近くの先生に届けてほしい物を聞いた後、依頼された物を取りに行きます。依頼した先生はもちろん、他の様々な先生から「今日もありがとう!」「助かるよ!」などと声をかけてもらうことで、自分に自信をもち、他者とよりよく関わり合いながら自分の持っている力をしっかり発揮できるように取り組んでいます。

居住地校交流



「居住地校交流」は、特別支援学校に在籍する児童生徒が住んでいる地域の小・中学校で、その学校に在籍する児童生徒とともに学習を行う活動です。今年度は、18名の児童が居住地の小学校との交流を計画・実施しています。今回は、そのうち1名の様子を紹介します。毎年交流に参加しており、今年で3年目になりました。今回の交流では、iPadを使用して挨拶をしたり、「理科」の学習に参加し、クラスの友達と机を近づけて一緒にモールや輪ゴムを使った楽器づくりを行って音を鳴らしてみたりしながら、楽しい時間を過ごすことができました。

B 部門

【低学年】 基本的な生活習慣の習得／自分が果たす役割の理解



1年生は、場や人、活動など、新しい環境に慣れ、安心して過ごせることを大切にして、学校生活での支援をしています。生活全般の基礎となる「挨拶」「手洗い」「様々な人からの働きかけや関わりを受け入れる」などの習得を目指し、個々の児童の実態に合わせて、手順表やワークシステム等のツールを活用したり、教師の促しを受け入れたりしながら、スモールステップで取り組んでいます。「係活動」では、クラスみんなのための仕事に一人一役で取り組んでいます。誰かのために働くということや感謝される経験を積んで、人との関わり
の基盤をつくることができるようにするとともに、「自分で、できた!」と実感する経験を積み重ねることで自信につながり、意欲が高まるような活動内容を設定しています。

【中学年】 確実な生活動作の習得／職業的な役割をもつ先輩への関心

3年生は、B 部門高等部クリーン班の2.3年生の先輩から掃除の仕方を教えてもらいました。今回は、雑巾の絞り方や机の拭き方、ほうきの使い方を中心に教わりました。「雑巾は、縦に絞ると水が散らずに絞れます。」「掃き終わりは、ほうきを止めるとゴミが散りません。」など、優しく丁寧に教えてもらいました。子どもたちは真剣な表情で、先輩の話や示範を見聞きしていました。特に机拭きでは、隅々まで拭く手順を教わり、自分の机を一生懸命に教わった様に拭こうとする姿が見られました。この日をきっかけに、給食前の机拭きや生活単元学習で、教わったことを思い出しながら繰り返し取り組んでいます。先輩に教えてもらったことを、家庭でのお手伝いや、学校での生活に生かし、確実な生活動作の習得を目指しています。



【高学年】 清掃技能検定を意識した掃除と将来につながる力の育み



6年生は、年間を通して様々な掃除に取り組んでいます。今までに机や床の掃除等を行ってきました。その都度、特別支援学校の清掃技能検定を参考にしながら、手順や道具の使い方を身に付けてきました。机拭きでは、雑巾は折りたたんでから固く絞ること、机の外枠を拭いてから中面を順に拭くことを心掛けました。床掃除では、ダスタークロスを用いてモップシートの付け外しの仕方を確認し、床に付けた状態で拭いた後を歩くことに気を付けて掃除をしました。技術だけでなく、道具は丁寧に扱うこと、終わったら報告をすることも大切にしてきました。掃除の他にも、個別課題で手先を使う課題に継続して取り組んだり、畑の野菜を大切に育てて美味しく食べたりすること等も、将来につながる力として意識しながら経験を積んでいます。小学部は、中学部、高等部、そして卒業後の豊かな生活を実現するための土台づくりをしています。小学部で培った力の上に、中学部、高等部の学習を積み重ねて、一人一人の可能性を最大限に伸ばし、将来の社会参加を目指しています。

